



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2018年7月 ~ 2019年6月

会 長 城井 廣邦
副 会 長 櫻井 浩行
直前会長 森本 晴生

国際会長主題 「私たちは変えられる」
アジア会長主題 「アクション」
東日本区理事主題 「為せば、成る」
東新部部长主題 「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」

書 記 鈴木 健彦
会 計 今井 武彦
担当主事 星野 太郎

2019年 6月本例会 (688回)

(強調月間 / 評価)

今月の聖句

求めなさい。そうすれば、与えられる。
探しなさい。そうすれば見つかる。(マタイ 7-7)
Ask, and it will be given you;
seek, and you will find; (MATTHEW 7-7)

6月本例会

日 時 2019年6月18日(火) 18:30-20:30
場 所 東京YMCA東陽町センター2F ゼミ室
会 費 1,500円

出欠は6月14日(金)までに今井会計までお知らせください

6月評価について

メンバーが今年1年各自の活動を振り返り、クラブ活動の取り組みと自分の役割、活動と比較してみませんか? 仲間との協力がいかに大事か、大切かを改めて考えさせられると思います。足元からワイズの活動を見直しましょう! まだまだ出来る! もっとできる!
(神保 記)

HAPPY BIRTHDAY

21日 櫻井浩行 29日 城井姚子 30日 星野里奈
結婚記念日おめでとう
該当者なし

2019~2020年度 下田会議に出席しよう!!

日時 : 6月29日(土) 13:30 ~ 16:30
場所 : 東京YMCA社体保専門学校4F403教室

6月本例会プログラム

準備 櫻井浩行・吉田 司
受付 櫻井 浩行
司会 星野 太郎
開会点鐘 会長 城井 廣邦
ワイズソング 一同
ゲスト・ビジター紹介 司会
今月の聖句・感謝 鈴木 健彦
楽しい食事
評価 「一年間を振り返って」 城井 会長
「次年度に向けて」 今井 次期会長
メンバー一同
強調月間アピール 神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念 司会
スマイル 今井 武彦
諸報告 各担当者
閉会挨拶 副会長 櫻井 浩行
閉会点鐘 会長 城井 廣邦

2019年5月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録 4名	スマイル	14,121 円
正 会 員	13 名	出席(メネット) 2名	長谷川正雄 5/28 第二例会	BFポイント 現金累計 0 円
功 労 会 員	0 名	出席(コメット) 0名	野澤 寛枝 Y・Y・Y キャンプ	切手累計 0
在 籍 者 数	13 名	出席(ゲスト) 27名	星野 太郎 同 上	
出 席 (正 会 員)	7 名	出席(ビジター) 1名	吉田 司 同 上	リングプル 累 計 607.36 Kg
出 席 (功 労 会 員)	0 名	例会出席総数 37名	5月出席率 11/13 85%	むかで基金 今月分 24,121 円

会費振込先 みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

5 月 本 例 会 報 告

2019年5月20日(月)午後6時、東京むかでワイズメンズクラブ5月本例会は、東京YMCA山中湖センターで開催された第3回シニアY・Y・Yキャンプに参加されたキャンパーの皆様と共に行なわれました。

伊丹一之君の司会、城井廣邦会長の開会点鐘で会は始まりました。全員でワイズソングを歌い、司会によるゲストとビジターの紹介があり、続いて星野太郎主事による今月の聖句と感謝の祈りがありました。ここで皆で食事をいただいた後、神保伊和雄君から「東京むかでクラブって何？」と題して卓話をさせていただきました。以下に内容を纏めます

卓話「東京むかでワイズメンズクラブって何？」

東京むかでワイズメンズクラブの名称は東京YMCAの少年事業委員小林弥太郎氏の家業、砂糖問屋の屋号【百足屋】にちなんで命名されたと聞いております。

現在我々が楽しんでいるここ山中湖センターの土地、建物は小林弥太郎氏個人が寄贈したものです。



【卓話者は東新部部長の神保伊和雄君】

また山中湖のみならず、長野県の北信五山に囲まれた野尻湖畔にも、野外活動の施設としての東京YMCAキャンプ場を寄贈されました。まさしく東京むかでクラブの発祥の地と申せましょう。

現在計画され実行されているクラブのプログラムは「シニアY・Y・Yキャンプ」、「こども食堂支援」、「津波の教え石」です。ワイズメン全体の活動は海外・国内のクラブとの交流、クラブ内メンバーの交流はもちろん、一緒になって地域社会のため、青少年のため、YMCAのため、ご自身のため活動を始めませんか？皆さんの参加をお待ちしています、と呼びかけられ、卓話が閉められました。

高津達夫君の強調月間アピールに続いて、ハッピーバースデー、結婚記念日のお祝い、スマイル、諸報告と続き、櫻井浩行君が閉会の挨拶を述べ、閉会点鐘で会を終えました。

卓話者：神保（メンバーズスピーカー）

出席者：城井、伊丹、今井、櫻井、鈴木、高津

メネット：城井、高津

ゲスト：坂田晶、鈴木幸枝、丸山美紀、安西真梨、田中友頼、角啓次郎、勝倉宏、渡辺彰、福浦祐一、岩見紘子、加藤禮子、加藤美香子、長谷川久子、矢牧紀子、高澤直、高澤弘子、塩田瑞代、長谷部哲子、小磯順子、石井かよこ、長谷川京子、小田浩成、小田暁子、森井利夫、田下昌人、熊田靖子、佐々木信次郎（女性17名・男性10名）

ビジター：磯部成文（東京北クラブ）

出席者合計 37名（敬称略）（鈴木 記）

「川口こども食堂」報告

昨年秋より既存建物の撤去工事に続き、会堂新築工事が進み、めでたく竣工。献堂式に先立って、川口こども食堂がオープンいたします。

・6月18日(火) こども食堂初日

会堂建築のためお休みしていた子供食堂を6月18日から再会します。今後毎週開く予定ですが、新しく開店したパン屋さんの人気すごく、暫らく落ち着くまで隔週で始めます。

・6月30日(日) 献堂式

教会の献堂式は6月30日です。（鈴木 記）

四谷駅前寄席報告

2019年5月18日(土)～5月21日(火)、山中湖で第3回シニアY・Y・Yキャンプが催されました。

19日(日)は四ツ谷駅前寄席出張by山中湖ということで、落語協会所属、現在二つ目の柳屋喬の字さんをお迎えし、19時30分より1時間、2席の落語をご披露いただきました。喬の字さんは、今年9月には真打に昇進、五代目「柳家小志ん」を襲名される予定です。私的には喬の字さんの落語を聞かせていただくのは3回目。でも今回の「お菊の皿」はちょっと衝撃。夏にこわい話といえば、四谷怪談、番町皿屋敷、牡丹灯籠あたりですが、お菊の皿はなんともコミカル。喬の字さんのこれからはますます楽しみにになりました。

夏のひととき、どうぞ皆様も一度寄席に足をお運びください。落語家は現場でお客様の反応をみて哂をきめるそうです。これもすごい！

四ツ谷駅前寄席（ギャラリー枝）（野澤寛枝 記）

第3回 シニアY・Y・Yキャンプ 実施報告

2019年5月18日(土)～21日(火) 3泊4日の第3回シニアY・Y・Yキャンプが、東京むかでワイズメンズクラブ主催、東京YMCA野外教育部とフットマーク(株)の後援のもと、東京YMCA山中湖センター開かれました。今年の参加者数は60名です。今年度はワイズメンズクラブの別の各種行事と重なったこともあり、他のワイズメンズクラブからの参加者が少なく、一般の方々が多く参加されました。我々はキャンプをより楽しめるものにするため、プログラムにも改良を試み、新しいプログラムとしてスポーツ吹き矢を導入したり、書アートに高津メネットの発案で、非常に大きな紙に箸やモップで字を書いてみるなどのプログラムを用意しました。制作した作品は東京YMCA会員芸術祭に出品する事にしました。

4日間を終えて参加者の方からは「こんな楽しいキャンプは初めてだ」というお声をいただきました。来年もぜひ参加したいと20数名の方から参加希望をいただいています。

次にキャンプの経過を報告します。

○ 5月18日(土) 曇り後晴れ 当番リーダー 城井廣邦

キャンプ当日スタッフは山中湖キャンプ場に10時に集合、各自自宅から現地を目指しました。朝から曇ってはいたが暑い日でした。それがキャンプ場に近づくると涼しくなり、海拔1000mを実感させられました。

スタッフが集合し、4日間のプログラムの内容を確認して準備を整えました。12:30から参加者の受け付けを開始し、13:45分には「旗揚げ」とキャンプの「開会式」をおこないました。



【シニアY・Y・Yキャンプのテーマソング

「美しい湖水よ」を歌いながら旗揚げ】

次にメインホールに戻り、参加者にキャンプの「オリエンテーション」をおこないました。

オリエンテーションの後、浅野伸さんから「イオン」

が現在試みているシニア戦略についての話を伺いました。イオンは実験的に幾つかの店舗で、一般の人がいつでも集まってコミュニケーションができたり、イベントを開催したりすることの出来る場を提供しています。場所ができると人が集まって来るようになり、結果として売上げも伸びた、とのことでした。

オリエンテーションが終わると、16:00からは自由時間です。散策される方、温泉へ行かれる方、松ボックリフライングゲームを楽しむ方、各自思い思いに時間を過していらっしゃいました。

19:30から、第3回シニアY・Y・Yキャンプの開始を示す「オープニングファイヤー」が焚かれました。皆でキャンプファイヤーを囲み、ひとしきりキャンプソングを合唱し、親睦の輪を広げました。焚き火を眺めていると自分の人生が思い返されて感慨に耽った方もいらしたでしょう。



【キャンプの開始を告げるオープニングファイヤー】

オープニングファイヤーの後は、暖炉のある部屋に席を移して、今夜のお楽しみ「ジャズコンサート」が開かれました。我々の世代は青春時代をジャズで過ごした方も多く、素晴らしいジャズの歌声に聴き入っていました。とてもよかった、楽しかったとおっしゃる方が多かったジャズコンサートでした。



【初日の夜はジャズコンサートに酔いしれて】

ジャズコンサートの後は、コンサート会場そのまま

で、櫻井亭主のもとで「談話室」の開催です。櫻井亭主の心のこもった酒と肴が皆さんに饗され、参加者は舌鼓をうちながら、話しに花をさかせていました。

キャンプ初日は、このように楽しく過ぎてゆきました。

○ 5月19日(日) 曇り小雨後晴れ

当番リーダー 城井廣邦

6:00起床の後、「旗揚げ」、体操を行い、6:30神保伊和雄君の司会、星野太郎主事のお話で「聖日礼拝」を行いました。残念ながら正面の富士山は雲って見えませんが、ウグイスや小鳥のさえずりが聞こえる中で、素晴らしい礼拝でした。



【神保伊和雄君司会、星野太郎主事のお話しによる聖日礼拝】

朝食の最中に小雨が降ってきて、フリーチョイスプログラムの中の水上プログラムは実施があやぶまれましたが、プログラム実施の時刻には雨もあがり、予定していた全プログラムが実行できました。

松ぼっくりや木の枝で書いた書、野に咲く草花を集めて生けた生け花、粘土で作った面、写真、吹き矢、皆で漕いだ大型カヌー、どのプログラムも思い出に残りました。



【書アートを楽しむ】



【スポーツ吹き矢を楽しむ】

午後は特別プログラムとして、桜美林大学の学生さん達の指導を受けておこなう「ボッチャ・ゲーム」を皆さん一緒に楽しみました。ボッチャは、ソフトボール大のお手玉のようなボールを用いる球技です。お手玉のようなボールですからぶつかってもイレギュラー、衝突をしてコントロールができないところが、何とももどかしく、熱中して伯仲した試合となりました。



【桜美林大学の学生さん達の指導を受けておこなうボッチャ・ゲーム】

16:00からの自由時間は、温泉に行く人、野点に参加する人、キャンプソングを歌う人、チェスや将棋に打ち興じる人、皆思い思いに過ごしていました。



【柳家喬の字さんの四ツ谷駅前寄席】

夕食後の夜のプログラムは、東京むかでワイズメンズクラブが支援している「四ツ谷駅前寄席」から柳家

喬の字さんが出演し、寄席が開かれました。

夜の終りはこの日も櫻井亭主の「談話室」が開かれ、2日目も終了しました。

○ 5月20日(月) うす曇 当番リーダー 鈴木健彦

6:00起床、旗揚げ、体操に続いて、グリーンチャペルで鈴木健彦君司会、稲本誠一氏のお話して、礼拝が行われました。

午前のフリーチョイスプログラムからは、今までのプログラムの他に、深尾香子さん（東京多摩みなみクラブ）による「茶道の歴史」や作法の由来等のお話しの時間が加わりました。



【深尾香子さんによる、茶道の歴史】

午後のフリーチョイスプログラムは、今回のプログラムの目玉である、大きな書を作成することと、今まで作成した野草生け花の作品を一つの風景にすることが試みられました。



【今回の目玉プログラムの一つ、大きな用紙の上に竹箒やモップで字を書く】

夕食は、参加キャンパーにワイズメンがどのような活動をしているかの紹介も兼ねて、「東京むかでワイズメンズクラブ5月例会」を行いました。

夜はバグパイプのコンサートが開かれ、その勇壮な音に感銘を受けました。



【バグパイプによる勇壮なコンサート】

コンサートの後は、お約束の櫻井亭主のおもてなしによる「談話室」が開催され、3日目のプログラムを終了しました。

○ 5月21日(火) 大雨 当番リーダー 神保伊和雄

大雨であったため、メインホールで旗揚げをおこないました。同じ会場で神保伊和雄君司会、森井利夫氏のお話して礼拝が行われました。【写真＝礼拝の様子】



朝食の後、キャビンの清掃を終え、メインホールに集合、磯部成文氏（東京北クラブ）のフットマーク(株)の発展の秘話、YMCAとの係わりについてお話いただきました。【写真＝水泳帽をかぶって磯部氏の講話】



キャンプも大詰め、参加者から感想を一言ずついただいて旗下げを行い、4日間のキャンプを閉じました。

皆さん、来年またお会いしましょう !!!

5月第二例会報告

5月28日(火)18:30~20:00 東京YMCA東陽町センターTYISに於いて開催。主な協議、確認事項。

- 1 6月ブリテン編集方針、記事の確認、発行予定等。
- 2 プログラム「評価」について、現会長、次期会長からの発言を主に反省、検討、協議の場とする。
- 3 第3回シニアY・Y・Yキャンプは一般45名、ワイズ関係者15名、計60名の参加者があり、高い評価を受ける。今月ブリテンに「・・・実施報告」掲載。
- 4 会員芸術祭に大型パネル? 「山中湖での寄書き」、野澤君の書共出品。又、25日(火)15:00~18:00同会場当番は、高津、長谷川が担当。
- 5 ポットラック時の食器等、櫻井君から寄付の申し出あり、以後、城井君が管理、対応する。
- 6 今年度野尻ファミリーキャンプ予定日は学荘の都合で8月17日(土)~19日(月)で検討を進める。

出席者：城井、伊丹、今井、高津、櫻井、鈴木、
長谷川、星野 (長谷川 記)

会長通信

会長として最後のメッセージです。

2年間の会長の任を終えることが出来そうです。取り組んできたことの一つにシニアY・Y・Yキャンプの定期的な開催でした。本年で3回目となり、参加者にも大きな変化を見ることができました。一般参加者45名、ワイズ関係者15名、一般参加いただいた方から「本当に楽しかった」と言った声が届いています。超高齢化社会にシニアはどのように暮らしていくべきか、その答えがこのキャンプにあると信じています。

シニアキャンプ開催日に宇都宮クラブの創立40周年記念パーティーが開催されました。スポンサークラブであるむかでクラブは出席で出来ず、事前にお手紙とお祝い金をお贈りし、お祝いを申し上げました。山田会長よりお礼状を頂きましたことをご報告致します。有り難うございました。(城井 記)

<6月の予定>

- 1日(土)・2日(日) 第22回東日本区大会
国立オリンピック記念青少年総合センター
- 4日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 4日(火) 多摩みなみ・6月本例会
- 11日(火) 東京・6月本例会
- 13日(木) 東京センテニアル・6月本例会
- 16日(日) 横浜つるみクラブ チャーターナイト
- 18日(火) 東京むかで・6月本例会
- 19日(水) 東京町田スマイリング・6月本例会

21日(金) 東京世田谷・6月本例会

22日(土) 東京町田コスモス・6月本例会

25日(火) 東京むかで・第二例会

29日(土) 2019~2020年度 下田会議

東京YMCA社会体育専門学校403教室

<7月以降の予定>

2日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会

16日(火) 東京むかで・7月本例会

23日(火) 東京むかで・第二例会

東京YMCAニュース

◆第17回東京YMCA会員大会は盛会でした!

5月25日の会員大会は山手センターにて開催しました。会員、職員、ボランティアリーダーなどが約100名集い、2018年度の活動報告、会員部運営委員推挙や会員・ボランティアの表彰、親睦が行われました。今回は耐震改修によって大幅にリニューアルした山手会館のお披露目も兼ねており、新しい会館のツアーや山手の歴史に関するプレゼンが大好評でした。

また、むかでクラブから今井武彦メンが2019年度会員部運営委員として推挙され、会員部の様々なプログラムや会員活動を委員としてご奉仕いただくことになりました。今井さんありがとうございます。そしてどうぞよろしく願いいたします。皆さんからのサポートもよろしく願いいたします。(星野 記)

5月会計報告他

1. 月間収入・支出合計 期間 5/1~5/31

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	10,000円	12,660円
ファンド口	24,121円	60,000円

一般口主要収入 ファンド事業費支援10千円

一般口主要支出 宇都宮クラブ40周年祝金 10千円

ファンド口主要収入 スマイル14千円、長谷川君寄付10千円

ファンド口主要支出 シニアYYYキャンプ支援金 50千円

事業費補填10千円 (今井 記)

2. リングプル 5月預かり

協力者名	重量	協力者名	重量
斎藤昭七氏 G	25.0kg	今月合計	25.0kg

(神保 記)

編集後記

今期最終号をお届けします。シニアY・Y・Yキャンプ喜びの記録に今回も3ページ確保。多くの方々お支えで今期も各クラブ事業が展開され、この評価の時が次期への足場です。一年間のお互いの労に感謝!! (長谷川 記)